

2020年4月2日

各 位

会 社 名 株式会社SANKYO  
 代 表 者 名 代表取締役 筒井 公久  
 社 長  
 (コード番号 6417 東証第1部)  
 問 合 せ 先 常務執行役員 大島 洋子  
 管理本部長  
 (TEL. 03-5778-7777)

## 連結業績予想の修正及び個別業績予想に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年5月9日に公表した2020年3月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、個別業績予想につきましては、2019年5月9日の「2019年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表時点で開示を省略しておりましたが、今般、前期実績値との対比におきましてその差異が適時開示の基準に達する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想の修正

(1) 2020年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	99,000	16,000	17,000	11,000	154.67
今回修正予想 (B)	78,000	12,100	13,000	13,000	182.80
増減額 (B-A)	▲21,000	▲3,900	▲4,000	2,000	—
増減率 (%)	▲21.2	▲24.4	▲23.5	18.2	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	88,558	21,286	22,300	13,384	164.88

#### (2) 修正の理由

当パチンコ・パチスロ業界におきましては、2018年2月の改正遊技機規則の施行に伴う3年間の経過措置が終了する2021年1月末に向け、旧規則機から新規規則機への入替需要が顕在化する時期にさしかかるとともに、2020年に入り警察庁が「技術上の規格解釈基準」を変更したことに伴って、多様なゲーム性を有するパチンコ機が開発可能となったほか、パチスロ機においても6.1号機と呼ばれる新たな自主規制に基づくゲーム性の基準緩和が行われ、今後の市場投入にパチンコパーラーからの期待が高まりをみせる状況にあります。

こうした明るい兆し一方で、世界的な感染拡大をみせる新型コロナウイルスへの対応として、

パチンコパーラーは店内の消毒をはじめとする感染防止措置の徹底に加え、広告宣伝については集客目的のものだけでなく、企業のイメージ広告についても自粛する等の対応を行っており、集客への影響が長期化する恐れが否定できない状況から、一部には当面の新台幣入替の時期を遅らせる等の動きもあり、慎重姿勢が強まっております。当社グループでは当初の計画に沿って多種多様な新商品及び、リユース機を積極投入しておりますが、こうした市場の先行きの不透明感と、近年続いている販売の多品種小ロット化傾向とが相まって、パチンコ機・パチスロ機の販売台数は当初の予想を下回る見通しとなりました。

この結果、売上高、営業利益、経常利益は上記の通り当初予想を下回る見通しであり、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、第3四半期連結決算短信で開示した通り、グループの事業再編に伴い、連結子会社の事業の一部を新設分割の上、株式譲渡したことによる特別損益を計上した一方で、株式市場の大幅な下落に伴い投資有価証券評価損約15億円を特別損失として計上することから130億円となる見通しであります。

なお、パチンコ機の販売台数は当初計画200千台に対し149千台、パチスロ機の販売台数は当初計画58千台に対し、28千台となる見込みであります。

## 2. 個別業績予想

(1) 2020年3月期 個別業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前期実績 (A)	80,724	20,479	23,036	14,660	180.60
今期予想 (B)	67,500	6,600	8,500	9,000	126.55
増減額 (B-A)	▲13,224	▲13,879	▲14,536	▲5,660	—
増減率 (%)	▲16.4	▲67.8	▲63.1	▲38.6	—

### (2) 前期実績との差異が生じた理由

連結業績予想の修正理由に記載のとおり、主力商品の販売が苦戦しており、パチスロ機は前期の17千台から28千台に増加するものの、パチンコ機が前期の196千台から149千台に減少するため、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が前期比で大幅に減少する見込みであります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上